



自民党豊島区議団

細川 正博

【豊島区議会レポート】 Vol. 14 ～平成26年第3回定例会～

平成26年11月発行

【大塚三業通りの近況について】

昨年の12月に大塚三業通り商店街が新たに立ちあがりました。その後も、商店街としての取り組みや地域との連携が進んでいますので、ご報告いたします。

【大塚三業通り入口のシンボル燈が完成しました！】

大塚三業通り入口の看板は少なくとも10年以上前にネオン管が灯らなくなっていました。

この看板に再び光を灯そう、という地元の思いが商店街立上げのきっかけの一つになりました。

本年9月には待望の入口のシンボル燈が完成！

今では、ネオン管ではなく環境にも優しいLEDライトが、夜の大塚三業通り入口を照らしてくれています。



Before

After

【天祖神社祭礼、6睦の神輿が大塚三業通りを巡行しました！】



9月の天祖神社祭礼の第12地区パレード後、大塚三業通りを8睦中6睦が神輿巡行しました！

大塚に新しい商店街が立ちあがったことをお祝いする意味をこめて、地元の神輿巡航責任者の方々が発案して下さいました。✓



警察や各町会との調整が大変だったにも関わらず、地域を盛り上げるために新たな試みをして下さった皆さまに感謝いたします。

大塚三業通りにこれだけのお神輿が集まったのは、少なくとも戦後では初めてとのこと。

商店街立上げが契機となり、地域間の連携がますます深まるようにしていきたいです。

【その他の取り組み】

・大塚三業組合（料亭、芸者など）と商店街との連携を模索すべく、意見交換をしています。

大塚三業通り商店街の最新情報は、[Facebook ページ](#)をご覧ください！

※大塚三業通り商店街の設立経緯の詳細は私のホームページに掲載しております。

【平成 26 年第 3 回定例会】

9 月 19 日（金）～10 月 24 日（金）の会期で、第 3 回定例会が開かれました。

【主な議題】

- ・平成 26 年度豊島区補正予算第 5 号（補正予算額は 12.34 億円。水痘・高齢者肺炎球菌ワクチン定期予防接種の助成経費、マイナンバー関連経費、財政調整基金積立金など）
- ・豊島区いじめ防止対策推進条例（いじめ防止等に関する基本的な考え方等をまとめ条例化） 等

私が所属する区民厚生委員会へは、議案 3 件、請願 1 件、陳情 3 件が付託、報告事項が 8 件ありました。3 議案は特別会計の補正予算で、例年同じ時期に年度ごとの清算で組まれるもの。補正についての疑義は特になく、全会一致で可決しました。

臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金の申請・受付状況について、報告がありました。未申請の件数が多いです。対象で申請がお済みでない方はお手続きください。

（対象の方には 7 月半ば頃に区から申請書を送付済み）

問い合わせ窓口は、03-6871-9249（受付時間 9～17 時（土日祝日を除く））

【平成 25 年度決算特別委員会】

第 3 回定例会では、前年度の決算についての特別委員会が開かれます。

（議員番号により年度毎に半数の議員が委員となります）。

前年度の区の歳入・歳出全般について審議をするために膨大な資料に目を通し、質疑を行います。全てをご紹介するのは難しいので、ここでは私が取り上げた項目と内容をいくつか載せます（議事録では全ての質疑が公開されます）。

平成 25 年度の決算は、**賛成多数により認定**されました。

一般会計の決算額は、歳入が約 1047 億円、歳出が約 1020 億円（繰越明許費を除く実質収支額は約 26.5 億円の黒字。前年度実質収支額などを加味した実質単年度収支は約 24.5 億円の黒字）。財政調整基金の残高は 24 年度末時点で 64 億円でしたが、25 年度に 38 億円の積み増しを行い、年度末時点で本区として初めて 100 億円を超える 102 億円となりました。

しかしながら区有施設の老朽化への対応や、高齢化に伴う扶助費・医療給付費・介護給付費などの諸課題、消滅可能性都市から持続可能性都市とするため「としま鬼子母神プロジェクト」の推進や「国際アート・カルチャー都市」構想の実現に向けた投資が見込まれるなど、今後も大きな歳出が想定されています。引き続き事務事業の見直しや経費節減に取り組みながら、効率的な財源投入が必要となります。

<第 3 回定例会最終日>



平成 25 年度決算の認定の賛成討論を行いました。

区議会 HP の豊島区議会インターネット中継で映像が公開されております。

【議会費・総務費】

◇地域防災組織、簡易水道装置について

◇帰宅困難者対策、一時滞在施設の整備、情報発信手段、防災アプリについて

◇環境浄化パトロール、危険ドラッグの取締り、振り込め詐欺への対応について

⇒振り込め詐欺は認知件数及び被害額が悪化する一方なので、警察、金融機関等との連携強化を要望。

◇契約について

・区内業者の優遇 / ・労働条件審査

【3特別会計(国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険)】

◇介護予防事業について

・介護予防生活機能チェック事業、介護予防普及啓発事業 など。

⇒超高齢社会となった日本では、健康寿命を延ばす介護予防事業は重要な施策。介護予防とは、高齢者一人一人の生活の質の向上を目指すもの。関係団体との連携をうまく行い、効果的に進めるよう要望。

【福祉費・衛生費】

◇生活保護費について/◇ホームレス自立支援関連について/

◇生活困窮者自立支援について

⇒生活保護費の不正受給問題に関しては、一部の不適切な行為のために制度全体が疑われる事態になるので、可能な限りの対応を求めました。被保護者、生活困窮者などで自立できる方には支援をして自立を促すことが極めて大事なので、その観点で一層の対応を要望。なお、生活困窮者自立支援については次年度から始まる国の制度のモデル事業を豊島区で実施中です。

◇子どもスキップについて/◇区立保育園の民営化について

◇高齢者クラブへの支援について

【清掃環境費・都市整備費・土木費】

◇局地的豪雨について

⇒昨年8月に発生した南大塚での水害についてを中心に、いわゆるゲリラ豪雨への対策などを確認。

◇造幣局移転跡地活用、宿舎跡地について

⇒造幣局東京支局移転に伴う跡地活用の内容とスケジュールの確認。西巣鴨一丁目にある造幣局宿舎が移転した場合には、以前周辺住民からあった要望の通り、多目的広場としての活用を検討するよう再度要望しました。

◇大塚駅周辺整備事業について

【文化商工費・教育費】

◇教育連携について

⇒教育連携をしている秋田県能代市、「としま教育フォーラム」でお招きした福井県では家庭学習の充実がポイント。核家族化が進んでいる都心部においては、放課後の時間の活用が学習習慣の確立の鍵になると指摘し、子どもスキップとの連携強化を要望。

◇補習授業、中学校補習支援チューター事業について

⇒チューター事業が26年度に拡充されたのは歓迎すべきこと。講師の紹介など学校へのフォローをしながら事業を進めて欲しい。つまづいた子でも学校の授業についていける程度にはするよう補習を行い、社会人として生きていくための最低限の学力が身に付くように、学力の底上げに引き続き取り組むよう要望。

◇豊島区いじめ防止対策推進条例について（ハイパーQU活用について）

◇「私たちの道徳」について

⇒道徳教育用教材「心のノート」を全面改訂した「私たちの道徳」の活用状況を確認するとともに、有効活用されている事例の共有などについて要望。

◇伝統工芸保存について

【人格教養教育推進委員会が立ちあがりました！】

平成 26 年 6 月に超党派の国会議員による「人格教養教育推進のための議員連盟」（会長は下村博文文部科学大臣）が立ちあがったのに続いて、民間の組織である「人格教養教育推進委員会」が 10 月に発足いたしました。今後、議員連盟をサポートする活動、普及啓発する活動、個々のレベルを上げる研修、人格教養教育の推進のための資料作りなどをしていく予定です。理論的な支柱である田口佳史先生の下、私も事務局の 1 人として出来ることを精一杯やっていきます！

【池袋駅東口グリーン大通り オープンカフェ社会実験が行われました！】

池袋駅東口のグリーン大通りで、10 月 22 日～11 月 11 日に**オープンカフェの社会実験**が行われました。近隣の公園地下に駐輪場が完成したために廃止となった路上駐輪場のスペースを活用しています。

グリーン大通りには金融機関が多く、日中に比べて夕方以降の人の流れが少ないのが課題。池袋駅から新庁舎まで繋ぐ通りなので、何とか賑わいを持たせたいところです。

道路使用上の問題から、国家戦略特区にならないと恒常的なオープンが難しいのが現状です。街路樹の手入れや統一など社会実験を通じて見えた諸課題を解決せねばなりません。今後の展開にかなりの期待をしている取り組みです！



木村俊昭東京農業大学教授と現地視察



豊島区議会議員 細川 正博

【略歴】

昭和 53 年 豊島区南大塚生まれ
私立巣鴨幼稚園、区立巣鴨小学校、法政大学法学部政治学科（平成 13 年卒）を経て公益法人に勤務（平成 13～22 年）
平成 23 年 豊島区議会議員選挙にて初当選
自民党東京都連青年部青年団体対策副委員長、
龍馬プロジェクト全国会総務局長、豊島消防団第二分団団員、
大塚三業通り商店街相談役、豊島区空手道連盟顧問、
豊島区軟式野球連盟豊島リーグ理事 など

【家族】

妻、長男（平成 14 年生まれ）、次男（同 16 年）、長女（同 21 年）

子供達の世代へ責任ある政治を！！

／ 巣鴨小 OB。豊島に恩返し。

発行責任者：豊島区議会議員 細川 正博

住 所：〒170-0005 東京都豊島区南大塚 1-51-17 TEL/FAX：03-3945-2530

e-mail：info@hosokawamasahiro.jp 公式サイト：<http://www.hosokawamasahiro.jp/>

※Blog、Facebook、twitter にて情報発信をしております。「細川正博」でご検索ください。

※ご意見、ご感想、ご要望をお寄せください。

※豊島区議会レポート（年 4 回発行）を郵送でお届けします。また、活動報告のメールマガジン（月 1 回程度）でも情報発信をしております。ご希望の方はお問い合わせください。